

サステナビリティ レポートを発行

スペース

スペースは、サステナビリティの考え方や取り組みをまとめた『サステナビリティレポート2023』を発行した。レポートの発行は初めての試み。「地域コミュニティへの貢献」など七つの重要課題を設定し、商空間の創造を柱とする事業活動に組み入れ、自社と社会の双方の持続的発展を目指す。

佐々木靖浩社長はトップメッセージの中で、2023年度からの3年間で『進化発展』を遂げる時期として位置付けた。その上で、「顧客のニーズ

だけではなく、潜在的な課題を解決することで、提供する価値をさらに広げ、選ばれる会社を目指す。そのために、サステナビリティにおいても、七つの重要課題への取り組みを強化する」と思いを語った。

重要課題は、▽地域コミュニティへの貢献▽安全・安心な空間づくり▽環境負荷の低減▽持続可能な調達の推進▽多様性の尊重▽人材開発と働きがいのある職場づくり▽持続的成長に向けたガバナンスの強化——の七つ。具体的な取り組み事例や基本的な考え方をトピックで紹介するとともに、25年に向けたKPI（重要業績評価指標）を明示した。

